



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2019. 2. 4 No.2301 No.23

Rotary



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長
田代 徳太郎
Tokutaro Tashiro

ロータリーに
参加して
楽しもう

皆さん、こんにちは。23回目の例会です。

本日は地区副幹事で、三条 RC の所属、地区のロータリー財団委員の吉井直樹さんにお越し頂いております。昨年 11 月のロータリー財団月間と 2 月の職業奉仕月間を入れ替えてプログラムを組んでおりました。11 月に職場例会を行い、今日は財団月間として、吉井さんに卓話をお願いしています。

また今日は、米山奨学生のウーアン、ティラー君と一緒に、指導教官をなさっておられます事業創造大学院大学教授の唐木宏一様が来られています。

そして、新会員の加藤一芳さん、入会を歓迎いたします。

皆さん、ようこそいらっしゃいました。どうぞごゆっくりとお過ごしてください。

さて、皆さんはロータリー財団について、どのくらいご存知でしょうか。

財団に対する皆さんからの寄付金、ポリオプラス、地区補助金、奨学金制度などはご存知ですね。少しだけ、国際ロータリーとロータリー財団の関係について、お話しします。

国際ロータリー（R I）は世界中のロータリークラブの連合体で、ロータリー全体の管理機構です。全世界のロータリークラブを会員として組織されています。私たちのクラブも R I に所属しています。

一方、ロータリー財団は 1917 年にアーチ C.クラフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他の社会奉仕の分野でより良きことをするために基金を作ろう」と提案、1928 年ロータリー財団と名付けられ、その後 1931 年には信託組織、さらに 1983 年に米国イリノイ州の法令の下に非営利財団法人となりました。財団の解説書に、「ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーのみであり、国際ロータリーと法的に組織は違っても、その目的・使命・活動は両者ともに一体のものです」とあります。

インターネットで R I の財務情報を見ると、R I とロータリー財団は異なる報告義務を持つ別法人であり、ともに米国の税法の対象になっているとありました。法人組織といえば、日本には「米山財団」「ロータリー日本財団」などの社団法人があります。

以上、財団のさわりを触れました。あとは吉井さんの卓話をお聞きしたいと思います。会長挨拶を終わります。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

Rotary



インスピレーションに
なるう

国際ロータリー会長 パリー・ラシン [バハマ]
 第2560地区ガバナー 川瀬 康裕 [三条]
 第4分区ガバナー補佐 久住 勲夫 [分水]
 会長 田代 徳太郎
 幹事 永桶 俊一
 S A A 石山 昌宏

事務局
 〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店 内
 TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
 E-mail info@sanjo-minami.jp
 U R L http://www.sanjo-minami.jp

出席者

47名中 28名

先々週の出席率

88.89% (1/21)

ゲスト

R12560 地区ロータリー財団委員会 奨学金-VTT 副委員長 吉井直樹様 (三条RC)

事業創造大学院大学教授 唐木宏一様

米山奨学生 ウーアン、ティラー君

先週のメイクアップ

1/22 長久の家もちつき大会へ 木村 譲君

1/29 三条北RCへ 坂本洋司君 佐々木常行君 佐藤秀夫君 鈴木園彦君

田中康之君 西潟精一君 西巻克郎君 野崎正明君

長谷美津明君 星野健司君 松崎孝史君 丸山 智君

1/31 三条東RCへ 池田亜津子さん 木村譲君 佐藤秀夫君 坪井正康君

野島廣一郎君 吉沢栄一君

2/2 第2回米山奨学セミナー(新潟市)へ 平松修之君 渡辺和宏君



委嘱状伝達

馬場 信彦 君

2019-20 年度地区諮問委員



ようこそ三条南RCへ



事業創造大学院大学教授 唐木 宏一 様
(ウーアン、ティラー君指導教官)

「米山奨学金、RCの皆様はティラー君の学生生活を
支えていただき、感謝申し上げます。」



ウーアン、ティラー君へ
2月分米山奨学を授与



理事役員会報告

開催日時

平成31年2月4日(月)午後12時10分より

開催場所

三条信用金庫本店3階ロビー

出席者

11名 (16名中) ※定足数過半数

議 事

1. 新会員選考……………承認

2. 三条市成人式サポート事業への協賛(1万円)……………承認

新会員紹介

「馬場信彦さん、野崎正明さん
のご紹介で入会いたしました。
ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い
申し上げます。」



かとう かずよし

加藤 一芳 君

生年月日 昭和37年7月27日生まれ

会社名 加藤商事株式会社
三条市興野3-5-38 加藤ビル
Tel.0256-35-2551 FAX0256-35-2553

役 職 代表取締役

趣 味 音楽鑑賞(Jazz)



幹事報告

永桶 俊一 幹事

◆半期決算報告・修正予算について—1/21 理事役員会にて承認されました。配布資料をご覧ください

◆RI2560 地区事務所より「川瀬ガバナー事務所移転」のお知らせ

平成 31 年 1 月 29 日をもち、越前屋ホテル内の事務所を閉鎖、翌 30 日より、地区事務所（新潟市・ホテルオークラ内）へ移転。電話・Fax は地区事務所と共有

◆東京RCより「抜萃のつづり その七十八」の寄贈

◆「長久の家」より「長久の家 餅つき大会」の御礼

※平成 31 年 1 月 27 日（日）

木村謙青少年奉仕副委員長 スマイルボックスより 5,000 円の協力金

◆「2019 年 2 月ロータリーレート」のご案内

1 ドル=110 円 （1 月レート=112 円）



ニコニコボックス

2 月 4 日 ￥12,000
今年度累計 ￥413,000



吉井 様 本日は宜しくお願ひ申し上げます。
（地区財団委員会） 財団への志（こころざし）を宜しくお願ひ申します。

田代 君 本日は、米山奨学生のウーアン、ティラ一君の唐木先生、地区財団委員の吉井様、ようこそいらっしゃいました。

永桶 君 本日は立春ですが、寒暖の差が激しいので皆さんお気を付けてください。

馬場 君 吉井直樹さん、本日はご苦勞様です。加藤一芳さん、新しい会員としてお迎えできて大変うれしいです。

野崎 君 加藤一芳さん、入会おめでとうございます。どうぞよろしくお願ひ致します。

大溪 君 加藤一芳さんの入会を祝して

坂井君、坂本君、銅冶君

BOXに協力いたします。

吉沢 君 吉井様、財団についてのお話、よろしくお願ひ致します。

BOXに御協力ありがとうございました。



卓話

「ロータリー財団月間」

第 2560 地区ロータリー財団委員会

VTT-奨学金委員会 副委員長

吉井 直樹 様

（三条ロータリークラブ）

三条南 RC の皆様には日ごろから大変お世話になっています。今回、財団月間に際し、卓話の依頼がありましたので、地区財団委員会の委員として、本日参りました。貴クラブにおかれましては馬場パストガバナーをはじめ、田代会長も財団委員を長きにわたり務められていましたし、ベテランのメンバーも多いことから、すでに財団の事はよくわかっていらっしゃると思うのですが、せっかくの機会なので、特に入会の浅いメンバー向けに、財団の役割や内容を中心に今回お話をさせていただこうと思います。

ご存知のとおりロータリーは 1905 年ポールハリスによって提唱され、始まりました。その流れは、ほんの 5 年で全米へと広がり全米ロータリー連合会を設立、世界へと広がり国際ロータリー（R I）へと発展いたしました。1917 年のアトランタ国際会議において、R I 第 6 代会長アーチ C.クランプ氏により「世界のために役立つことをしよう」と提唱され、数カ月後にカンサスシティ RC より 25 ドル 50 セントが寄せられたのが、財団基金の始まりです。その後各地より寄付が寄せられ、1928 年ミネアポリス国際会議で、正式に「ロータリー財団」と命名されました。



財団では皆様に馴染みのある事業への補助金支出以外にも様々な活動が行われています。

2560 地区財団委員会では現在、地区補助金事業のほかにも、グローバル補助金、VTT、奨学金など多岐にわたり委員会活動を行っています。ロータリアンからの寄付の内、年次基金と恒久基金は3年間の運用を経て元本の100%を維持したまま、様々な活動への資金として使う事ができるようになります。3年間の運用を経て、年次プログラム活動資金として振り分けられた資金はさらに半分を DDF（地区財団活動資金：District Designated Fund）として地区に、もう半分を WF（国際財団活動資金：World Fund）として全世界的にプールする形に分類されます。

通常地区の予算を考える際にはこの DDF のみを見ることになります。DDF の中から 50%までを地区補助金（DSG：District Simplified Grant）として、補助金支給の前年度中に地区財団委員会が一括で My Rotary から申請する事で様々な事業に使う事が出来ます。逆にこの申請を行わない限りは、グローバル補助金（GG：Global Grant）事業とポリオプラス等の予め定められた財団の事業への寄贈のみが行えます。このため地区補助金事業は事業を行う前のロータリー年度での申請をお願いしています。

代わりにグローバル補助金事業に関しては通年を通して申請する事が可能です（申請は随時受け付けますが、審査は年に4回の時期にわけて行われるため余裕を持った申請が必要）。

今年は非常に多くのグローバル補助金を活用した人道的プロジェクトの実施、申請が行われています。また地区補助金を活用した VTT プロジェクトが承認されました。さらに各地で、地区補助金を利用した奉仕も実践されています。

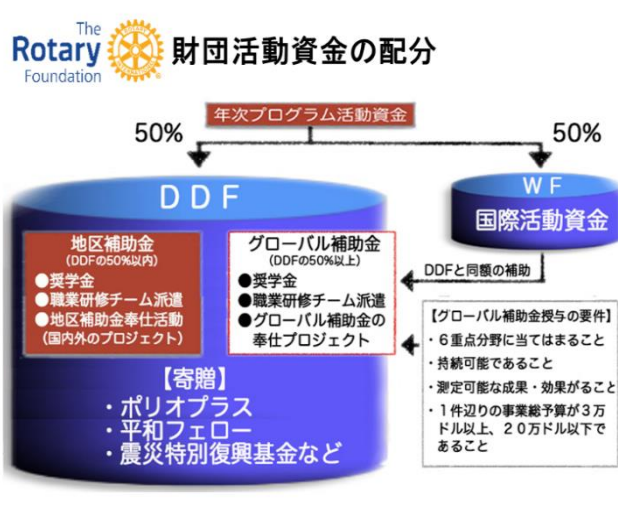
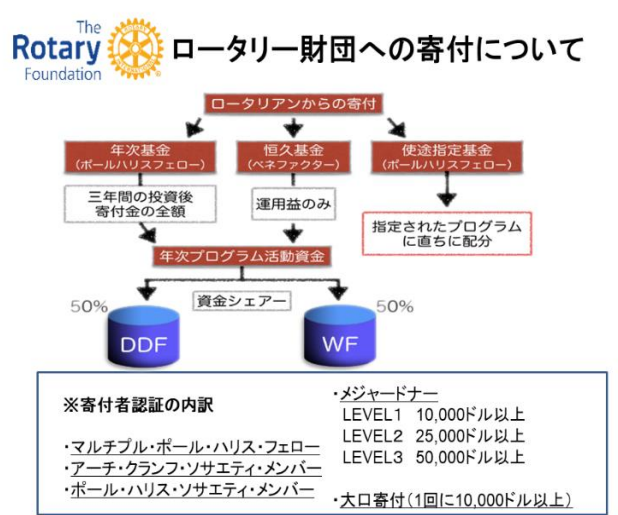
最後になりますが、ポリオ撲滅活動について改めてお願いします。間もなく撲滅となると思われますが、最後の最後、一押しをしていかなくてはなりません。それにはもう少し資金が必要となっています。皆様のお力をお借りして、ぜひ撲滅までの後押しをお願いいたします。

本日は拙い話でしたが、ご清聴ありがとうございました。

The Rotary Foundation 川瀬年度DDFの予算内訳

寄付実績		国際財団活動資金(WF)	
山本年度寄付実績	298,671.40 ドル	TOTAL	155,679.07 ドル ※全世界からプールされます。
恒久基金運用益	12,686.74 ドル		
計	311,358.14 ドル		

地区財団活動資金(DDF)			
川瀬地区配分可能額	155,679.07 ドル	前年度未使用金	53,908.86 ドル
		今年度DDF総額	243,871.41 ドル
地区補助金		グローバル補助金(DDF負担分)	
1. 地区奉仕プロジェクト	36,440.00 ドル	1. 人道的プロジェクト	28,000.00 ドル
2. 第2560地区奨学金	15,000.00 ドル	2. 財団奨学金	25,000.00 ドル
3. セミナー・選考会等会場費等	4,900.00 ドル		
4. 臨時費・管理運営費	13,384.00 ドル	寄贈	
5. 職業研修チーム派遣(VTT)	8,000.00 ドル	1. ポリオプラス寄贈	20,000.00 ドル
地区補助金配分額	77,724.00 ドル	2. ロータリー平和センター	10,000.00 ドル
DDF残り使用可能額 (2018年11月現在)	85,147.41 ドル		



The Rotary Foundation 補助金の種類と違い		
項目	地区補助金	グローバル補助金
参加資格の認定	補助金管理セミナー出席 クラブの覚書(MOU)の提出	同条件
授与と受諾の条件	共通	共通
申請時期	実施前年度中	随時受付
申請先	地区ロータリー財団委員会	地区委員会に確認の後に My Rotary で財団本部へ
プロジェクトの実際場所	国内でも可	基本的には海外のみ
プロジェクトの必要事項	地区の要件に従う	6つの重点分野に沿った測定可能な目標である
予算規模	地区補助金内	1件辺りDDFで\$15,000以上 \$200,000以内
補助金の承認	地区要件に従って地区ロータリー財団委員会が判断	財団本部が判断の後に、各バナーと地区委員会が承認
実施期間	同ロータリー年度内で報告まで行う	年度を跨いで行えるが申請時の計画通り行う
報告要件	要件に従って実施年度内に実施報告を行う	My Rotaryを通して財団本部、及び地区へも報告